

後藤英嗣 書(県三)

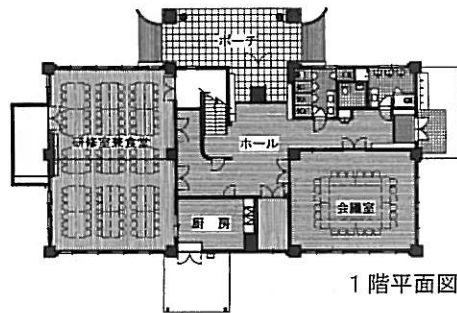
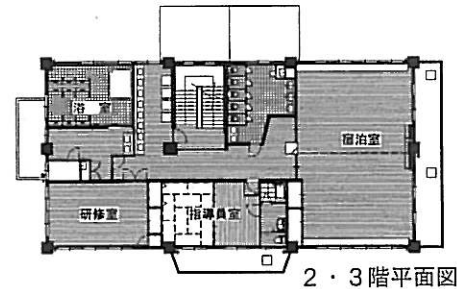


第 31 号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会
北嶺会
静岡県富士宮市北町230 (北高内)
電話 (0544) 27-2533 (代)
編集 北嶺会広報委員会
印刷 (株)きうちいんさつ

北嶺館(仮称)建設近づく!!

今年度中に北嶺荘解体、建設着手へ



この度富士宮北高等学校体育文化後援会の理事長を、昨年の六月より仰せ付かりました昭和三十三年卒業の杉浦でございます。

この古い伝統をもつ体育文化後援会の理事長ということで、大変気の引き締まる思いです。

この会の目的は各部署の振興として強化に関する助成、あるいは技術研究等の発展に要する援助、又は諸々の施設の改善、器具の整備です。この目的を基に毎年事業計画を立て、今まで大勢

昨年よりイラク戦争により激動する世界の政治、経済は、もはや対岸の出来事ではなく、ますます複雑多様化し、しかも世界が同時に動く現在、県立富士宮北高等学校同窓会(北嶺会)も若返りが急務となりました。

そこで同窓会、PTA、学校に精通し北嶺会に長きにわたり貢献して下さって居ります西川恒彦氏を新会長にお願いして、新役員の皆様方にバトンタッチ出来たことは同窓会にとりまして、この上もない喜びと同時に北嶺会発展につながることを、確信致して居ります。



”今が大事、生涯、今、今の積み重ね“

北嶺会会長 深澤 一元

母校の門に入ってすぐ右手にある北嶺荘は、昭和三十八年建築の鉄骨平屋建てで築後四十年を経ており、建設時は、男子校だった母校も今や、女子生徒が六割をしめ、古いばかりか非常に利用しにくい建物であります。

北嶺会では、早く建て替えて生徒達の部活の合宿や研修の場の生活館として活用してもらいその一角を同窓会も利用できる会館を建設しようと取組んできました。すでに設計もほぼ出来あがり、上記見

の役員として会員の皆様の努力で、立派に育ち出来上がった会と感謝する所です。私も微力ながらこの会を維持向上

取図のように、一階は、研修室兼食堂や会議室、二階は、男子宿泊室、三階は、女子宿泊室や茶道等の出来る和室を設けるなど細かな心遣いもされ延べ面積一〇〇〇㎡、収容人員八〇人宿泊可能な建物で建設予算は備品も含め二億円くらいで計画しています。

北嶺館建設委員長には元同窓会長の岡村和郎氏(昭和十八年南卒)にお願いし諸準備に入らうとしていたところ県教育委員会より現建物の解体の許可がおりず学校側も校内

他の場所での建設についても検討してきたが利用や管理のうえからも現場での建設が最適であることとなりその後、再三、再四にわたり県教委と交渉を重ね、この度ようやく十六年度での解体の目的がつく見通しとなりました。

今後建設委員会を中心に特志寄附のお願いや細かな計画日程など練り直し一刻も早い建設着手に向け取り組んでいきますので会員の皆様のご協力をお願いいたします。



北嶺館建設に向け前進

北嶺会副会長 松浦 真

新任のあいさつと活動報告

杉浦 強

後半は部活毎の活動も継続しながら、更に役員で地域を分担して法人関係の皆様にご協力ををお願いしてまいりました。

した結果、この不況続きの御時世ではありますがお員の皆様の協力と役員の方々の努力が実り、体育文化後援会の会費の増額を図ることが出来まして深く感謝申し上げます。

今後同窓会のご理解とご協力をお願いすると共に、県立富士宮北高等学校の益々の発展と、会員の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

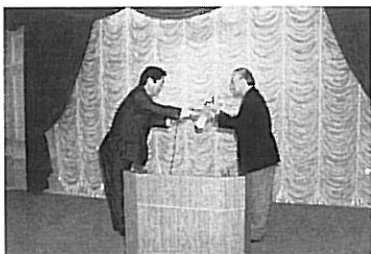
ノイで、四十二年卒業の担当で午後三時より総会、午後四時より懇親会でございます。尚、当日は本校に於て北嶺祭が開催されます。午前中はそちらに足を運び、後輩たちの活動を見てやって下さい。

大勢の会員皆様方のご出席を心よりお待ち申し上げます。終わりに当り、県立富士宮北高等学校の益々のご発展と北嶺会の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

北嶺会総会と懇親会

五月二十五日(日)今年も五月晴れの好日に富士宮ペアステージ・ノイで多数の同窓生の皆さんの参加で盛大に開催された。総会は深澤一元会長の挨拶に始まり、来賓の祝辞、事業会計監査の各報告がなされ承認された。続いて平成十四年度の事業計画、会計予算も承認され、総会は無事終了した。

続いて懇親会が当番幹事の県立十四期生の皆さんによって計画され実行された。



総会のお礼と懇親会の運営について 当番幹事一同

北嶺会総会が、盛会の裡に開かれ、昭和四十一年度卒業生が担当した懇親会も大きな盛り上がりの中で無事に閉会できたことに一同胸を撫でおろすと共に、隣になりひなたになり、協力した方々に深く感謝を述べたい。深澤会長をはじめ諸先輩や同窓会の皆様から心からの御礼を申し上げます。次第であります。

私共は、懇親会を担当するにあたり、一学年先輩である昭和四十年卒業生の皆様の実施された方法を踏しゅうさせて頂いた

きました。懇親会のパーティー券を作成し発売すると共に、懇親会を盛り上げる景品を諸先輩からご寄付いただくというものであります。

この方法が、出席者や懇親会経費の把握に役立ち、発売に当たって、二・三学年先輩や後輩に所定の枚数責任を持って捌いてもらうことで、連携の輪が広がるメリットが確認できたからであります。

今後、当番幹事となる皆様の参考になれば幸いです。

里見浩太郎ショウ

今年も大挙して
激励に出かけよう

とき：平成16年10月6日(水)
場所：明治座
会費：1人15,000円
交通：貸切バスです
申込み・お問合せ：
(0544) 27-2882
(渡辺)

2004 北嶺会総会

とき：平成16年6月6日(日)
受付 午後2時
総会 午後3時
懇親会 午後4時
ところ：ペアステージ・ノイ
(旧高砂殿)
会費：5,000円(女性3,000円)



北嶺会鷹岡支部結成される

平成15年11月15日富士市鷹岡公民館に於て待望の「北嶺会鷹岡支部」の結成大会が、深澤一元会長はじめ多くの本部役員出席のもと盛大に挙行された。初代支部長に石川勝雄氏(県立一期)が選ばれ、同時に役員も選任された。今後の活躍が期待されます。

役員

顧問：鈴木 唯、木野 次、佐野 明、池田 一、池田 正、池田 威、池田 雄、池田 一、池田 正、池田 威、池田 雄

相：加藤 誠、渡辺 貞、渡辺 明、渡辺 威、渡辺 雄

支：石川 勝、石川 威、石川 雄

副支：松井 務

同：金子 恒、金子 作

同会計：秋山 勝、秋山 司

副支：島俊二

支部長挨拶

石川勝雄 (昭和28年卒)

我が母校が昭和十二年四月大宮工業学校、商業学校として開校されました。ご承知の通り、第一回生の六名の大先輩を初め、現富士宮北高等学校の礎を築き上げて下さいました。鷹岡地区と云う狭い地域にもかかわらず、卒業生が何十年振りにお会いしたと言います。おられたかと思いません。このように、鷹岡地区に生活の基礎を持つ同窓生が、本会の目的である「会員間の連絡と親睦をはかる事」の「スロガン」の元、共に手を携え、励ましあって、地域社会や母校の発展の為に役立つことができれば幸いです。

終身会費納入のおねがい

北嶺会は、北嶺会だより発行や北嶺館建設推進事業など母校の活動のため活動を行ってまいりますが、活動資金は、在校生が在学中三年間において納める終身会費と昭和六十一年以前卒業生に納めてもらう終身会費(二、〇〇〇円)が主な収入です。六十一以前以前の卒業生で未納の会員には北嶺会だよりに「払込通知書」が同封されています。この数年納入が少なく会費もひびいており、創立七十周年にむけて新たな周辺整備事業等もありません。ご理解とご協力をお願いします。

土地の買手さがしています

社団法人富士宮北高等学校(PTA)と同窓会の所有地である富士宮市内三ヶ所にある宅地を売却し、北嶺館建設資金の一部に充てることが、後援会総会で承認されました。この土地は、望月軍四郎翁が残してくれた資金で教員住宅用地としてながたが活用して来たもので、この際、新たな活用をすることになりました。

三ヶ所は次のとおりです。

富士宮市富士見ヶ丘八四七番地 二〇六・七四㎡
富士宮市若宮町七三七番地 九九・一七㎡
富士宮市田中町九六九の一番地 四四八・二一㎡

同窓関係の方に買っていただければありがたいと思っております。

詳細は、副会長馬飼野弘行(二六一五五六四)又は松浦真(二四一六〇三)までおたずね下さい。

祝 北嶺会入会式 三一二名が新たに入会

二月二十七日平成十五年度富士宮北高等学校北嶺会入会式が卒業生三一二名が出席し挙行された。学校長の挨拶のあと、会長深澤一元会長の歓迎の言葉が述べられ、本校の卒業生は過去二万二千名に活躍しております。皆さんも負けず頑張ってください。今日日本の経済は大変な逆風が吹き荒れていますが、世の中の風を讀み、風をつかみ、風に乘ってください。卒業生へ記念品が贈られ、生徒代表の挨拶、同窓会長表彰、学年幹事、クラス幹事の委嘱を行った。式のあと卒業記念講演が行われた。講師は昭和三十四年度卒業の(株)ラベルアイインタナショナル社長長渡邊俊六さんで「人生は旅」という演題でそれぞれの人生を旅に例え卒業生の皆さんの前途を祝福し、後輩を励ました。

収支決算書 平成14年度

特別会計
北嶺会館積立金 65,636,219
名簿作成積立金 0
記念品積立金 1,644,362

収入の部	入会金	3,964,000	支出の部	事業費	440,000
	会費	648,000		運営費	2,272,364
	雑収入	3,551,397		管理費	1,738,685
	繰越金	1,491,909		積立金	2,000,000
	積立金取崩収入	3,211,005		建設特別会計	3,000,000
合計	12,866,311	収支剰余金	3,415,262	合計	12,866,311

創立七十周年 記念誌編集委員会出来る

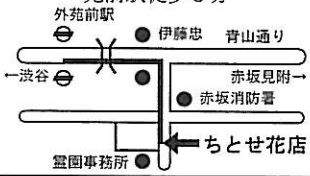
平成十九年には我が母校は創立七十周年を迎えます。

昭和十二年に郷土の偉人故郷月軍四郎先生がこの岳南地区に優秀な人材を、とのご意志で創立されて以来二二〇〇余人の卒業生を送り出し、確固たる歴史を築いて参りました。それを記念して「記念誌」を発行することになり、編集委員会が出来ました。皆さんのご投稿をお願いします。特に創立初期の皆さんに当時の思い出等をお願いします。なお、事務局は北校内に置きます。

関東北嶺会事務局だより

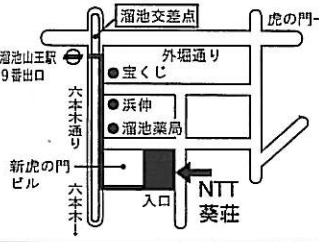
母校創立者望月軍四郎翁墓参
 総会に先立って例年通り墓参を行います。午前11時迄青山墓地「ちとせ花店」前に集合して下さい。墓参後に総会会場に移動します。

日時：月 日(土) 午前11時30分より
 場所：青山墓地「ちとせ花店」前
 東京都港区青山2-32-1
 TEL 03-3401-0066
 交通：東京メトロ銀座線・外苑前駅徒歩5分



第25回定期総会のご案内

日時：6月19日(土) 午後1時より
 場所：NTT 葵荘
 東京都港区赤坂1-5-11
 (東京メトロ銀座線・溜池山王駅下車9番出口・徒歩2分)
 会費：¥6,000



今から三十年前の昭和四十九年(一九七四)四月に本部北嶺会の齊藤正会長が上京して杉沢和氏と関東地区同窓生の結束を語り合い、塩川・真保氏らをはじめとする在京卒業生諸氏の協力もあって翌昭和五十年「関東北嶺会」の設立を見た。



長時の同期である二十五年度の結束は目を見はるものがあり、心を通じ誘い合えばおのずと袖はすり合うものだと思感した。しかしその高令化は如何ともし難く、若手育成が囁かれ此の度執行部の若返りが図られた。それが今回登場する三十五年卒の須藤哲志氏や三十六

若返りを図る 関東北嶺会

後輩に託す母校の襟

関東北嶺会 会長 土橋 宏
 (昭和二十五年卒業)

年度卒の遠藤隆征氏で目下の作業が進められ、大いに期待されている。

関東北嶺会は会員の交流と親睦が非常に強い会である。総会は懇親会がメインであり、議事は効率的なやり方で短時間にして「来てよかった」と参加者から言われている。新年会、旅行会も楽しい。昭和二十五年卒業の同期は毎回多く出席し盛り上げてくれているが、最近では昭和三十三年以降の若い層の参加が増え、役員に名を連ねる様になった。しかし、会員の年齢層は十八歳から七十才代まで範囲が広い。これをまとめるには六十才前後

次の世代に向けて

新年度会長 須藤 哲志
 (昭和三十五年卒業)

東京も六本木や丸の内など、様変りの早さについて行けない程です。会員の皆様如何お過ごしでしょうか。此の度三十五・三十六年度卒業を中心になり、会の運営を先輩諸氏から引継ぐ事になりました。今迄二十五年卒業生全員で土橋会長を盛り上げ、地域と富士宮との調和をとりつつ、羨ましいばかりの結束で会の運営をして参りました。在京の会員数はおよそ一、二五〇名で、内三十五・三十六年だけでも五二名もおります。同級生と関東北嶺会の事を話す機会があり、よく聞く話で「仕事があるので行けない」「恩師が来たら行く」「退職したら行きます」等盛んにチャンスは捕まえようとする気持ちで溢れて

の辛酸をなめた人達の人生経験・発想・実行力で押し進めるのが最もふさわしいと思う。そして、先輩後輩を問わず、まず出席し、母校の校訓にある「朝氣・信念・明朗」を語る場として関東北嶺会を活用しよう。本年度は我々より十年若い昭和三五・三六年度卒業中心の三役で会を躍進させるようにお願をし、駅伝ではないがその樽を渡すので、みんなで協力をして会を発展させる事を切望します。

半世紀ぶりに見た 母校北高の桜

県立一期生商業科 田中 義男

昭和二十八年卒業一期生で東京近県在住の我々は月に一度酒を酌み交わし青春時代の追憶に浸ると同時に何時の日か桜の頃の母校を訪れることを夢見てきた。それが思いがけなく昨春実現した。四月六日(日)有志七人(三組は夫婦連れ)合計十人でマイクロボス

卒後五十年目の同窓会

塩崎 久夫

一台をチャーターし最初に同期生の待つ全般的に有名な富士宮焼きそばの一端を担う「うらおい亭」に向った。すでに元氣そうに恩師塩川先生を始め地元在住の一期生二十数名が迎えてくれた。全員で三十数名になった。顔は昔と変わらねど髪は白くなり薄くなり、顔のシワも深く変わった面々、地元なまりで酒を酌み交わし昔を懐かしんだ。最後に全員で校歌を合唱して席を立ち目的の北高に向かった。五十年ぶりに見る桜、前日台風並みの風雨で心配したが当日は嘘の様な好天、富士山も四月にしては珍しい冠雪で我々を迎えてくれた。ただただ懐かしい言葉しか出なかった。広大なグラウンド、桜並木、校舎の片隅に立つお稲荷さん、五十年前と全く変わ



りませんが、それに隣接してつくられたものです。開園式の富士市長の挨拶に次いで、祝辞を述べたのは、田子浦地区町づくり会議の議長渡辺千秀さんで、「入道樋門」建設の歴史的意義を振り返り、その経緯を語りました。この公園は、田子浦西部地区を流れる「早川」と、中部地区を流下する「下堀川」の両河川末端の合流地点に、駿河湾に放流するための排水主要設備「入道樋門」があり、



なかつた。ここで地元在住の同期生と又の再会を約して別れ、登下校の際に立ち寄った浅間大社に参拝し帰路についた。車内は充実感で一杯であつた。最後に今回地元で催しの企画をしてくれた同級生の(株)マルダイ社長、副社長の深澤、馬飼野両君に感謝の意を表したい。

田子浦支部だより

恒夫 芦川
 (実高25年度卒業)

田子浦地区での、最近の特筆すべきニュースをご紹介します。去る三月二十四日、「入道樋門公園」の開園式が富士市主催で開かれました。この公園は、田子浦西部地区を流れる「早川」と、中部地区を流下する「下堀川」の両河川末端の合流地点に、駿河湾に放流するための排水主要設備「入道樋門」があり、

35年度普卒 須藤哲志
 お体の不自由な方に最適なタクシー
車いすサポート・東京ハイヤー(有)
 NPO並の低価格 6人乗り
 予約 大田区 TEL.03-5747-1413

創ります「夢あるあした」
富士宮信用金庫
 http://www.miyashin.co.jp

(株)マコト電機
 常務 眞 久雄 (S42年度卒)
 〒418-0063 富士宮市若宮町387
 TEL 0544-27-1940

地域のために働きたい
宮鉄建設(株)
 社長 遠藤 壽男 (S42年度卒)
 専務 遠藤 秋芳 (S44年度卒)
 常務 遠藤 秀幸 (S44年度卒)
 〒418-0052 富士宮市淀平町870
 TEL (0544)27-1940 FAX (0544)23-8125

北高だより

新任のあいさつ

校長 日野原 一夫



この度の人事異動により、本校に着任いたしました日野原と申します。よろしくお願ひ申し上げます。

広大な敷地を持つ学校であるとは、聞いてはいたが、専用の野球場、四〇〇メートルのトラック、二つの体育館、そしてそれら

新任のあいさつ

教頭 袴田 実



この度の人事異動により、笹原教頭先生の後任として浜松東高等学校から着任いたしました。微力ではありますが、北高発展のため努力精進する所存であります

進学

国立大学がセンター試験において理系五教科七科目、文系六教科七科目を課したことが二〇〇四年度入試最大の変更点であった。一科目増え九〇〇点満点になった影響は、「より一層の二極化」といふかたちで現れた。看護・医療技術系福祉・保育などの分野において高戦力が求められ、

静岡大学に五名の合格者を、また駿河私立大学の合格者を生むなど近年にない

就職状況

進学

国立大学がセンター試験において理系五教科七科目、文系六教科七科目を課したことが二〇〇四年度入試最大の変更点であった。一科目増え九〇〇点満点になった影響は、「より一層の二極化」といふかたちで現れた。看護・医療技術系福祉・保育などの分野において高戦力が求められ、

静岡大学に五名の合格者を、また駿河私立大学の合格者を生むなど近年にない

部活動報告

男子ソフトテニス部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子ソフトテニス部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バレー部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子バレー部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★女子バドミントン部

全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

★男子バドミントン部

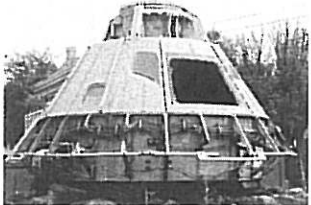
全日本高校選手権大会出場

個人 市川・佐野玄・佐野幸・松木・田辺・南部・梅原・佐野真

アポロ宇宙船(スカイラプ3号) 同窓会コーナーに展示

六月五日(土)六日(日) 両日恒例の北嶺祭(文化祭)が開催され、祭会(同窓会)が同窓会コーナーに展示された。

今年のテーマは「Cosplay」です。このテーマは「二人一人が描く未来」です。このテーマに因み、宇宙船スカイラプ3号機が校内に展示されます。この宇宙船は、スカイラプ計画最後の有人飛行で一九七四年二月八日に八十四日間の宇宙滞在を成功させ、無事太平洋に着水した実物です。多くの在校生、同窓生及び市民の皆さんにご覧いただきたいと思



アポロ宇宙船(スカイラプ3号)

同窓会コーナーに展示

この宇宙船の持主は、本校のOBで現在北嶺会会長深澤一元氏(例マルダイ社長)で、今回の展示は氏のご好意によるものです。

★相撲部

東海高校総体 団体3位

全日本相撲大会出場

植松・金森・望月

★水泳部

男子フリー・メドレーリレー

県大会出場

女子メドレーリレー

県大会出場

★弓道部

高校選抜県大会出場

新人戦県大会出場

容室・マルエスイミング・マルタイ・丸徳産業・丸富製紙・ミヤマ工業・明星産商・明和流通富士工場・米山クワニック耳鼻咽喉科

就職支援活動を振り返って

十五年度から就職慣行の見直しによる複数受検制が始まりましたが、本校においてはその影響はまったくなく、昨年度同様、学校紹介による就職希望者六〇名全員が内定をいただくことができました。OB各位のご活躍・ご協力に感謝申し上げます。

また十五年度は厚生労働省から指定研究校の依頼を受け、「低学年時からの職業意識の啓蒙」(若年労働

者)の離職率増加防止「フリーター増加に歯止めをかける」などをテーマに一年間取り組み、その成果を実践事例集としてまとめました。

生徒一人一人の進路希望が叶いますよう、新規開拓をはじめ緻密な支援活動に邁進していく覚悟でおります。引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(担当 柿島)

草野光春税理士事務所
税理士 草野光春 (S42年度卒)
富士市水田町1丁目15番地 TEL(0545)52-4128

伊東建築
伊東和幸 (S43年度卒)
富士宮市淀平町620 TEL0544-27-0170

よしざわ薬局
吉澤廣美 (S45年度卒) TEL 0545-66-0702
吉沢酒店
吉澤和洋 (S50年度卒) TEL 0545-61-0304
〒416-0908 富士市 柚木 2 2 9

富士宮光郵便局
局長 高山政明 (S42年度卒)
富士宮市光町15-21 TEL(0544)27-4937